

新制度「防火設備の定期検査報告制度」についての実務講習会 開催のご案内

主催 (一社) なら建築安全支援協会
後援 (一財) 日本建築防災協会
後援 (一財) なら建築住宅センター

これまで「防火設備」については、特殊建築物等定期調査の一項目として扱われておりましたが、平成26年6月4日に公布された建築基準法の改正内容により、防火設備の一部は、昇降機などの建築設備と同様に、専門的な定期検査として位置付けされることとなりました。

奈良県においては、平成30年度より、防火設備の定期検査報告について運用が開始されます。

つきましては、当該運用開始に先立ちまして、制度の概要から具体的な検査手順・方法までを網羅した講習会を開催いたしますので、この機会に是非、ご受講ください。

※なお、この講習により、防火設備検査員の資格が得られるものではありません。

開催日時：平成29年2月8日(水) 13:30～16:30(受付13:00～)
会場：奈良商工会議所 5階大ホール(住所：奈良市登大路町36-2 TEL：0742-26-6222)
講師：・奈良県県土マネジメント部まちづくり推進局建築課 主幹 松本 吉史氏
・防火設備検査員講習講師 中内 勝也氏
(一社) 日本シャッター・ドア協会

講習内容及び時間割(研修時間・研修内容の一部に変更場合があります)

13:00～13:30	受付
13:30～13:40	主催者挨拶・受講説明
13:40～14:00	防火設備の定期報告制度の概要について
14:00～15:00	具体的な業務について その①(防火設備定期検査業務基準を使用)
15:00～15:10	(休憩)
15:10～15:40	具体的な業務について その②(実技講習テキストを使用)
15:40～16:00	検査の手順・方法について(DVDによる)
16:00～16:10	検査に必要な人員配置について
16:10～16:30	質疑応答

対象者：1級建築士、2級建築士、特定建築物調査員、建築設備検査員、防火設備検査員
なら建築安全支援協会会員が所属する会社の補助者の方

参加費用：

□当協会会員：3,500円(受講料・実技講習テキスト代2,160円含む)

□非会員：5,500円(受講料・実技講習テキスト代2,160円含む)

※実技講習テキストとは別に、「防火設備定期検査業務基準(平成28年9月(一財)日本建築防災協会発行)」を使用しますので、既にお持ちの方はご持参ください。

なお、「防火設備定期検査業務基準」の購入が必要な方は、1冊4,320円×必要冊数の費用も合わせてお振込願います。

定員：80名

申込締切：平成29年1月27日(金) 必着

定員に達し次第、申込締切日前でも締め切らせていただきます。

申込方法：下記の口座へ銀行振込をお願いします。(振込手数料はご負担下さい。)

お振込後、講習会申込用紙(本書裏面)と銀行振込受領書等のコピーを申込先までFAXまたは郵送して下さい。※既納の受講料は返金致しません。

ご入金の確認を致しました後、受講票を送付いたします。

振込銀行：南都銀行 県庁出張所 普通預金 2028791

一般社団法人なら建築安全支援協会 会長 中上博功

申込先：(一社) なら建築安全支援協会 担当：杉本

〒630-8131 奈良市大森町57番地3 奈良県農協会館(一財) なら建築住宅センター内

TEL 0742-27-6501 FAX 0742-27-6502

(一社) なら建築安全支援協会 行き

申込日：平成29年 月 日

(FAX : 0742-27-6502)

(一社)なら建築安全支援協会 防火設備定期検査実務講習会申込用紙

締切 平成29年1月27日(金) 必着

フリガナ	
氏 名	
事業所名	
日中連絡が とれる電話番号	
FAX 番号	
メールアドレス	

防火設備定期検査業務基準書購入について該当欄に☑を入れて下さい。

平成28年9月発行 発行者：一般財団法人 日本建築防災協会

購入希望 (購入冊数) 冊 / 購入なし

金額内訳について該当欄に☑を入れ、合計金額を記入して下さい。

会 員 3,500 円 (受講料・実技講習テキスト代含む)

非 会 員 5,500 円 (受講料・実技講習テキスト代含む)

防火設備定期検査業務基準書購入代金 円 (4,320 円 × 冊)

※振込合計金額

円

既納の受講料は返金致しません

振込先 南都銀行 県庁出張所 普通預金 2028791

一般社団法人なら建築安全支援協会 会長 中上 博功

(振込済みとわかる受領書等の写しを添付ください)